

# 三重県・鳥羽市・伊勢市総合防災訓練

## 1. 訓練の目的

南海トラフ地震を想定し、鳥羽市を中心に、離島や観光客への対応という地域特性を考慮した訓練を実施し、関係機関の災害対応力強化と住民の防災意識向上を図る。

## 2. 訓練概要

(1) 実施日時：令和5年11月26日（日）9時～

(2) 主な訓練会場、訓練内容：

メイン会場 鳥羽市保健福祉センターひだまり横駐車場等

【救出救助、応急救護、啓発展示】

サブ会場 答志島（桃取コミュニティセンター）

【避難所運営】

三重県広域防災拠点（伊勢志摩拠点）等

【物資輸送】

伊勢市立旧神社（かみやしろ）小学校

【遺体安置所設置・運営】

(3) 訓練参加機関：80団体

陸上自衛隊第33普通科連隊 海上保安庁等救助機関 ライフライン機関等

## 3. 訓練の特徴

### (1) 海上保安庁による被災者支援

海上保安庁が、鳥羽港で給水支援を実施するとともに、携帯電話の充電設備の提供及び入浴支援を行う。



### (2) 避難所運営訓練

避難所に DMAT(災害派遣医療チーム)を派遣し、医療的な視点で避難所アセスメントを実施する。  
段ボールベッド等も活用し、体が不自由な人への対応、授乳室の設置など、多様性に配慮した運営訓練を実施する。



## 3. 訓練の特徴

### (3) 離島におけるライフライン復旧作業

海上保安庁の船舶でライフライン機関を答志島へ輸送し、電話基地局の復旧を実施することで、離島における対応手順を確認する。

### (4) 離島におけるヘリによる負傷者救助

ヘリによる神島からの負傷者救助の対応手順を、海上保安庁、県警等の救助機関と確認し、連携強化を図る。

### (5) 宿泊客への対応を踏まえた避難誘導訓練

南海トラフ地震により宿泊施設で火災が発生したことを想定した避難誘導を行う。

※11月16日(木)に実施予定



# 国の予算確保に向けた要望活動

秋要望



日時

令和5年11月16日(Thu)、17日(Fri)

要望項目

不登校児童生徒の学び・育ちの場への支援

フリースクールなど学校以外の多様な学びの場の確保に向けた取組への支援を！

陶磁器産業の原材料確保に向けた支援

萬古焼等の主要原材料であるペタライト鉱石の安定的な確保に向けた支援を！

10/23

緊急要望に続き  
2度目！

防災・減災、国土強靱化計画の推進

人口減少対策の推進

など、計**14**項目を要望！



伊勢市における夜間でのタクシーが不足している現状をふまえ、**令和4年11月7日の政府主催全国都道府県知事会議において、タクシーが不足する地域に限定して、安全性や持続性に配慮した仕組み(自家用有償運送のタクシー会社による運営)の検討を国土交通大臣に対して提案。**

都市部

**課題**  
 タクシーがつかまらない  
 =タクシー運転手不足  
 (タクシー車両は余剰)  
 ↓  
 運転手の確保が急務

**【対応策】**

	車両	ドライバー	管理・責任
?	アメリカ・中国などのライドシェア	一般ドライバー(1種免許)	一般ドライバー(個人)
◎	三重県からの新制度の提案	一般ドライバー(1種免許)	タクシー事業者

タクシー事業者が、運行・車両・運転手の健康などの管理を行い、安全を守る仕組みが必要

規制緩和を!

カーナビやサポカーシステムにより、安全性・利便性が確保しやすいのでは

**アメリカ発ライドシェアの問題点**

- ◆事件・事故発生時はドライバー個人が責任を負い、会社は責任を負わない(会社は依頼と配車のマッチングのみ)
- ◆運行管理や車両管理はドライバー個人に委ねられている

海外では、ドライバー・乗客の双方が被害者となる暴行事件等が発生(Uber発表:3,045件(2018年))

↓

欧州では認められない方向に

交通空白地

**課題**  
 そもそもタクシー事業者がない  
 ↓  
 交通空白地自家用有償旅客運送の普及が必要  
 (ネックは運転手の確保と運行・健康管理)

	車両	ドライバー	管理・責任
	事業者協力型自家用有償旅客運送	一般ドライバー(1種免許)	タクシー・バス事業者等

自治体で「車両購入」+「ドライバー雇用」など

ポイント1      ポイント2

現行制度で実施可能。財政措置の支援を!

**事業者協力型自家用有償旅客運送**  
 (紀北町おでかけ応援サービス「えがお」)

- ◇町公用車を利用した自家用有償旅客運送によるデマンドタクシーの運行
- ◇運転手:町職員(ドライバー専用)及び福祉タクシー事業者
- ◇運行管理・安全管理:バス事業者(三重交通)
- ◇運行数、利用者数とも年々増加  
 ※R4延べ利用者数:6,751人(R3比 34.6%増)  
 ※町人口13,795人

(利用者の声)

- ・病院の行き帰りに利用できるのありがたい
- ・対応が親切でなじみやすい、安心感がある
- ・乗合で利用できると料金も安くなる

